

はじめに

少子・高齢化が急速に進行し、いわゆる「団塊の世代」と呼ばれる方々が高齢者世代に加わる時期を目前に控え、高齢者を支える貴重なマンパワーとして高齢者自身を位置付けていくことが社会を活力あるものとする上で必要不可欠です。しかしその反面、高齢者が社会参加意欲を持ちながらも、情報やきっかけがないために実際には活動の場を得ることが困難な状況にあります。

このような背景から、県では、高齢者がその能力を最大限に発揮し、生きがいをもちつつ生活への意欲を高めていくことのできる環境構築を目的として、元気高齢者を中心とした地域貢献活動の取り組みを支援し、高齢者の社会参加を促進するため、平成20年度の新規事業として「元気高齢者チャレンジ推進事業」を実施しました。

この事業の一環として、「高齢者を中心とした地域貢献活動団体」を募集し、県下の各地域振興局・支庁から選ばれた7つの団体の表彰式・事例発表会を県と県社会福祉協議会の共催で開催しました。

事例発表会では、地域おこしや様々なボランティア活動の様子が7つの団体から紹介され、また、鹿屋市串良町柳谷自治公民館長の豊信哲郎氏の基調講演があり、参加者に大きな感動を与えてくださいました。

今回、表彰された7団体の活動状況と基調講演の内容に併せて、県地域振興局から推薦のあった5団体の活動状況を取りまとめましたので、今後、地域において活動される際の参考にしていただけたら幸いです。

最後に、当事業にご応募いただきました各団体の皆様、並びに表彰式・事例発表会の開催にあたり、ご協力を賜りました関係機関・団体の皆様方に厚くお礼申し上げます。

平成21年3月

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会